

オンライン学科教習の受講について

※自動車教習所におけるオンライン学科教習は、大学などの一般的なオンライン方式とは異なり、**公安委員会により設定された基準に達しない場合には受講が不成立**になります。以下の項目をよくお読みいただき、同意したうえで受講してください。

1.はじめに

きょうなん自動車学校（以下「当校」という。）が実施するオンライン学科教習（以下「本学科」という。）を受講して頂く際には、本学科参加規約（以下「本規約」という。）の全文をお読み頂いたうえで、本規約に同意していただく必要があります。

オンライン学科教習とは

当校の行う学科教習を本学科用アプリN-E（以下「本アプリ」という。）をダウンロードしたスマートフォン又はタブレット及びパソコン等を使用し「録画配信方式(オンデマンド)」により視聴することで受講できます。

オンデマンド配信とは

録画撮影した学科教習動画を本アプリから毎日、午前 7 時から午後 11 時までの申し込みにより受講ができます。

受講される方は受講可能な環境で受講していただきます。

2.必要なもの

本アプリをダウンロード済のスマートフォン又はタブレット（内方カメラ付き）等のポータブル端末、本アプリ、イヤホン（受講環境による）、学科教本、筆記用具など。

※省電力モードでは視聴できません。解除してください。

※通知、着信ができないようにしてから視聴してください。（通知、着信があると不成立になります。）

3.受講環境

- (1) 安定したインターネット通信環境を有し、外部と隔離された静かな場所かつ、50 分の受講時間が完全に確保できる場合に限りです。（Wi-Fi 環境下での受講を推奨します。）
- (2) ご本人のみの受講に限る。（複数視聴はダメ）
- (3) 必ず、端末等のインカメラの正面に顔を位置づけてください。
- (4) 端末等を固定した状態で視聴してください。

4.申し込み方法

入校前に本アプリをダウンロードしていただき、その後の手続きを入校後に行っていただきます。

プライバシーについて

A I 機能により、視聴状態を常時録画しております。従って、プライバシーに関連する背景(場所)や服装での受講は避けてください。

5.規約

オンライン学科教習の教習時間、教習方法等は、「指定自動車教習所の教習の標準」により決められており、以下の各条の指示事項を厳守していただきます。

第1条

通信環境の脆弱による回線の切断等及びその他により1時限(約50分)の実質教習時間が確保できない場合は、当該教習を改めて最初から行うこと。

第2条

回線又は通信の切断は配信側(当校)もしくは受信側(教習生)、どちらの原因であったとしても受講は成立しない。

第3条

一時的に通信が遮断されて後に復帰した場合や断続的にその現象が起きた場合等、担当指導員が受講未完了の判定を行うことを承知のうえ、受講してください。

第4条

通信が遮断されていなくても、視聴中、スマートフォン及びタブレット等の画面から離れた場合(一時的を含む)、受講未完了の判定が出た場合、受講は成立しません。

第5条

視聴中、他のアプリの起動(例 Instagram や LINE のメッセージ閲覧など)や電話などの着信があった場合、受講は成立しません。

※通知、着信ができない設定を行ってから視聴してください。

第6条

一人1台の端末で受講してください。1台の端末から複数人で受講することはできません。

第7条

終始、受講中はスマートフォン又はタブレットが動かないよう固定器具を使用してください。

第8条

受講時は学科教本及び筆記用具等を必ず準備してください。

第9条

アプリの利用料金は無料ですが、ダウンロードやご利用時にかかるパケット通信料金はおお客様のご負担となります。

第 10 条

受講不成立となった場合、再度、同じ学科を最初から受けていただきます。

第 11 条

配信画面・音声の写真撮影、録音、録画、SNSへのアップロード、投稿は厳禁と致します。指導員の肖像権やプライバシー権を侵害することとなり違法行為ですから法的措置を執らせていただきます。

第 12 条

A I 機能により、視聴状態を常時録画しています。背景(場所)や服装などプライバシーに関連すると思われる内容に注意して受講してください。万一、これらに関連する内容が録画されていても責任は負いません。

第 13 条

学科教習項目のうち、第 1 段階学科履修番号 1 (運転者の心得)、第 2 段階学科履修番号 11 (危険予測ディスカッション)、履修番号 12～14 (応急救護措置)の 5 項目はオンライン配信はせず、対面教習となります。(準中型車は上記に加え履修番号 27(危険予測ディスカッション)が入ります。)

また、第2段階は、第 1 段階みきわめが修了しないと受講できません。

6.本学科の履修不成立

(1) 受講(履修)成立・不成立は、本アプリ内「受講状況」にある「受講履歴」により確認いただけます。 以下の場合、履修不成立となりますので注意してください。

- ① 本人以外の受講
- ② オンデマンド配信受講中、顔認証 A I により受講者が本人ではない、居眠り、画面を見ていない、その他受講態度の不適など、NG判定になった場合。
- ③ 他のアプリを起動させた、着信の対応等により本アプリの学科教習映像を一時的に中断した場合。
- ④ 接続が切れた(一時的も含む) 場合。(バッテリー切れを含む。)。
 - ・下り 30～50Mbps 程度の回線速度が必要です。
4G 回線では受信しきれない場合があります。安定した W i - F i 環境下での受講を推奨します。
 - ・フリー W i - F i やポケット W i - F i 等の通信環境が不安定な状況下でのインターネット接続は避けてください。

(2) 履修不成立の場合、再(同履修番号)受講が必要となります。

7.不正受講が発生(発覚)した場合

大学のオンライン授業などでは、学生が、端末を 2 台使用し顔認証を行なわせたなど、不正受講が発覚しています。本学科において不正受講が行われた場合は、公安委員会に報告すると共に即時退校を命じます。

8.質疑応答

本学科は、規定によりN－L I N E 管理システムにより受講成立となった教習生は、直接教習指導員又はN－L I N E チャット方式により質疑を行うことができます。

なお、質疑応答時間は、原則、視聴終了当日ですが、午後の受講など夜間を挟むような場合は、翌日に行うこととします。

9.本学科の履修押印及びシステム登録処理

本学科の履修成立者に対する履修押印及び登録処理は、システム都合上、原則、視聴終了当日又は翌日になります。

なお、当校の休校日に受講した履修成立者は、休校日の翌日以降の対応となります。

10.先行学科教習

第二段階の学科教習「25 経路の設計」及び「26 高速道路での運転」は、法で定められた先行学科項目ですので、第二段階の技能教習項目「12 高速自主・14 高速教習」の前までに受講してください。

オンライン学科教習(録画配信)のメリット・デメリット

メリット

- 好きな時間に受講できる(但し、23 時～翌日 7 時までは受講申込みできません)
- 自宅等で受講できるため、学科受講のためだけに来校する必要がない
- 通学生の場合、効率よく進めれば、短い期間で卒業できる
- 履修成立項目は、何度でも受講できるため、復習ができる

デメリット

- 受講途中で動画が中断してしまった場合は、再度最初から受講し直す必要がある
- Wi-Fi 等の設備がないと受講環境が確保しづらい
- 端末によってはうまく作動せず、受講できないこともある
- どこでも受講できるわけではない

オンライン学科では以上のようなメリット・デメリットがあります。

それを踏まえた上で、当校では基本的に対面学科 5 時限、オンライン学科 21 時限で学科を進めてまいります。入校希望の方はこれらを承知していただき入校準備をお願いいたします。